

TECHNICAL DATA

K I K U S U I

仕上の種類	鉄骨・鋼板結露防止工法
商 品 名	ケツロナイン

第3版 作成日：2010年09月21日

菊水化学工業株式会社

標準施工仕様書

- 仕上げの種類：鉄骨・鋼板結露防止工法
- 商品名：ケツロナイン
- 素地：鉄骨・鋼板等
- 部位：工場・倉庫・体育館・店舗等の天井及び室内壁面
- 仕上がり形状：平吹き状模様・小凹凸状模様・ゆず肌状〔ローラー〕模様

【各種共通】

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間 (20℃)	所要量
素地調整	下地処理は、2種ケレン (SiS-St3) 以上とする。被塗面の油、湿気、塵埃、水分等の付着物は完全に除去する。				
下塗り	キクスイ サビスト 主材：18kg 硬化剤：2kg ビストシナー：0～2%	刷毛 エアレススプレー	1	24～168 (7日)	47～125㎡/20kg 0.16～0.42kg/㎡

【平吹き仕上げ(平吹き状模様)】

主材塗り	ケツロナイン 主材：18kg 清水：0～0.2%	リシンガン 口径：4～6mm 吹圧：0.5～0.6MPa	1	—	約16㎡/18kg 約1.1kg/㎡
------	--------------------------------	------------------------------------	---	---	-----------------------

【ソフト仕上げ(小凹凸状模様)】

主材塗り	基層塗り	ケツロナイン 主材：18kg 清水：0～0.2%	リシンガン 口径：4～6mm 吹圧：0.5～0.6MPa	1	4以上	約26㎡/18kg 約0.7kg/㎡
	模様塗り	ケツロナイン 主材：18kg 清水：0～0.2%	リシンガン 口径：4～6mm 吹圧：0.2～0.3MPa	1	—	約45㎡/18kg 約0.4kg/㎡

【ローラー仕上げ(ゆず肌状〔ローラー〕模様)】

主材塗り	ケツロナイン 主材：18kg 清水：0～0.2%	多孔質ローラー	1	—	約16㎡/18kg 約1.1kg/㎡
------	--------------------------------	---------	---	---	-----------------------

注)① 下塗りの希釈は、刷毛塗り1～2%、エアレス塗装は0～1%です。

② 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

③ 塗付量は刷毛又はローラー施工の場合で所要量の80～90%、吹き付け施工の場合で所要量の60～70%を目安にして下さい。

● 工 法

1. 素地調整

(1) 被塗面の油、湿気、塵埃、水分等の付着物は完全に除去して下さい。

2. 材料の混ぜ合わせ

【下塗り】

(1) 材料は、主材と硬化剤を指定の割合に混ぜ合わせ、指定量の専用シンナーで均一に薄めて下さい。

1回の練り混ぜ量は、可使時間内（6時間/20℃）に使い切れる量として下さい。

(2) 練り混ぜ後、約30分間(20℃)放置熟成して下さい。

【主 材】

(1) 主材は、模様に対する所定の粘度に調整するよう清水を加え均一に薄めて下さい。

3. 下塗り

(1) 下塗りは、刷毛塗り又はエアレス塗装とし、だれ・塗り残しのないように塗り付けて下さい。

(2) 塗装間隔が長くなると密着不良となるので規定範囲内で塗り重ねて下さい。

尚、規定以上経過した場合は、塗膜表面をサンドペーパーで研磨しウエス等で拭いてから再塗装して下さい。

(3) 塗装終了後の使用器具は直ちに専用シンナーで洗浄してください。

一度硬化すると再びシンナーでは溶けなくなるので注意して下さい。

4. 主材塗り

【平吹き仕上げ】

(1) 1回塗りを標準とし、見本と同様の模様となるように塗り付けて下さい。

(2) 工法は吹付けとし、リシンガンのノズルを下地面に対して直角に保ち、模様むら・吹き継ぎむら・吹き残しのないように注意して行って下さい。

(3) リシンガンの種類、ノズルの口径、吹付距離などにより模様が異なるので指定のものを用いて下さい。

【ソフト仕上げ】

- (1) 2回塗りを標準とし、基層塗り(1回目)は下地を均一に覆い、模様塗り(2回目)で仕上げてください。
- (2) 工法は吹付けとし、リシンガンのノズルを下地面に対して直角に保ち、模様むら・吹き継ぎむら・吹き残しのないように注意して行って下さい。
- (3) リシンガンの種類、ノズルの口径、吹付距離などにより模様が異なるので指定のものを用いて下さい。

【ローラー仕上げ】

- (1) 1回塗りを標準とし、見本と同様の模様となるように塗り付けて下さい。
- (2) 材料を多孔質ローラーにたっぷり含ませ均一にくばり塗りを行った後、見本と同様の模様となるように注意して塗り付けて下さい。

● 注意事項

- (1) 施工場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上又は結露の発生が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがあるので、施工を避けて下さい。
- (2) 材料は、直射日光下及び0℃以下での保管は避けて下さい。
- (3) キクスイ サビストを取り扱う場合は、特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法等を厳守して下さい。
- (4) 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はMSDS（製品安全データシート）を参照して下さい。
- (5) 刷毛、ローラー、スプレー等、施工方法により若干の色相差を生じることがあります。
- (6) 所定の塗付量に達しない場合や超えてしまう場合には、種々の欠陥を生じる場合があります。所定の塗付量を守って施工してください。

※本仕様書の内容は予告なしに変更することがあります。施工に当たっては常に最新版の仕様書を参照するようにしてください。

組 成 表

仕上げの種類 鉄骨・鋼板結露防止工法

商 品 名 ケツロナイン

荷 姿 下 塗 材 : キクスイ サビスト

(主 材) NET 18kg/缶入

(硬 化 剤) NET 2kg/缶入

主 材 : ケツロナイン

NET 18kg/缶入

組 成

● 下 塗 材 : キクスイ サビスト

主 材

内 容	重 量 (%)
変性エポキシ樹脂ワニス	32.2
着色及び体質顔料	42.8
錆止顔料	5.5
添加剤	10.6
溶剤	8.9
計	100.0

硬 化 剤

ポリアミド樹脂ワニス	76.0
溶剤	24.0
計	100.0

キクスイ サビストシンナー

溶剤	100.0
計	100.0

● 主 材：ケツロナイン

アクリル樹脂エマルション	15.5
シリカゾル	2.3
水	36.1
白色顔料	4.1
吸放湿調整剤	27.2
忌避性充填剤	6.4
添加剤	8.4
着色顔料	適宜
計	100.0

性能試験成績書

仕上げの種類	鉄骨・鋼板結露防止工法	
商品名	ケツロナイン	
供試材料	下塗材：キクスイ サビスト 主材：ケツロナイン	
試験方法	JIS A 6909-2006に準拠	
項目	規 定	結 果
低温安定性	塊がなく組成物の分離・凝集がないこと	合 格
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	ひび割れがないこと	合 格
付着強さ	標準状態 0.3 N/mm ² 以上	0.6
耐洗浄性	はがれ及び摩耗による基板の露出がないこと	合 格
耐衝撃性	ひび割れ, 著しい変形及びはがれがないこと	合 格
耐アルカリ性 A 法	ひび割れ, はがれ, 膨れ及び軟化溶出がなく, 浸されない部分に比べて, くもり及び変色が著しくないこと	合 格
耐変退色性	ひび割れ及びはがれがなく, 変色の程度がグレースケール3号以上であること	合 格

【防露性試験・防黴試験・凍結融解試験】

項目	試験方法	結 果
防露性	JIS A 6909に準拠 (g/m ² , 1mm厚)	600
かび抵抗性	JIS Z 2911に準拠 菌糸の発育状態	発育は認められない
凍結融解性	ASTM C 666に準拠 40サイクル終了	異常なし

* 上記数値は代表値であり、製品の数値等を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。